allcinema

サンダカン八番娼館　望郷（1974）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国　日本
色彩　Color
時間　121分
初公開日 1974/11/02
公開情報 東宝

【解説】
　南方の島へと売春の出稼ぎに渡った“からゆきさん”と呼ばれる日本人少女たちの、辛く波乱に満ちた実態を描き第４回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞した山崎朋子の原作を、社会派・熊井啓監督が映画化。女性史研究家・三谷圭子は、“からゆきさん”のことを調べる過程で天草で小柄な老女サキと出会った。サキがからゆきさんと確信した圭子は、彼女が経験した過去を聞き出すため、共同生活を始める。やがて、サキはその重い口を少しずつ開いて、あまりにも衝撃的な生涯を語り始めるのだった……。本作が遺作となった日本映画を代表する女優・田中絹代が全霊をこめた演技で自らの最期を飾った。

【クレジット】
監督　熊井啓
製作　佐藤正之
　　椎野英之
原作　山崎朋子　　『サンダカン八番娼館』
脚色　広沢栄
　　熊井啓
撮影　金宇満司
美術　木村威夫
編集　中静達治
音楽　伊福部昭
助監督　相沢徹
出演　栗原小巻　三谷圭子
　　高橋洋子　北川サキ（その若いとき）
　　田中絹代　北川サキ（その晩年）
　　水の江滝子　おキク
　　水原英子　おフミ
　　藤堂陽子　おヤエ
　　柳川由紀子　おタケ
　　中川陽子　おハナ
　　梅沢昌代　ユキヨ
　　久住真理子　女Ａ
　　松本潤子　女Ｂ
　　小沢栄太郎　太郎造
　　神保共子　モト（太郎造の女房）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

山田孝子	遣手婆
苅谷俊介	現地人の男
田中健	竹内秀夫
砂塚秀夫	矢島（サンダカンの呉服屋）
江幡高志	村田（サンダカンの写真屋）
清水幹生	客の水兵（軍艦『夕張』の乗組員）
梅野泰靖	余三郎（女衒）
信欣三	一條実孝
中谷一郎	山本（農業試験所技師）
岩崎加根子	サト（サキの母）
浜田光夫	矢須吉（サキの兄）
岸野小百合	ハル（その妻）
井口恭子	原田紀子（圭子の友人）
浅若芳太郎	鞆ノ津食堂の親爺
高山千草	トミ（村の女）
牧よし子	カネ（村の女）
岸輝子	ナミ（吉徳商店の老婆）
秋好光果	ヨシ（村の女）
山谷初男	イッちゃん（大阪出身の行商）
野中マリ	キヨ
金内喜久夫	徳松（サトの再婚した夫）
高山真樹	ユキヨの母
平田守	吉田先生（高校教師）
小林亘	若い漁夫
菅井きん	ペナンから帰った女
桐島好夫	
笹川二郎	
谷本小夜子	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.